

富士山を世界文化遺産に！



三保松原と富士山

**世界文化遺産登録に係る推薦書(正式版)が
ユネスコ世界遺産センターへ提出されました**

静岡県は、平成17年度から文化庁、山梨県、関係市町村等と連携して、日本の象徴である富士山を、人類共通の財産として未来に引き継いでいくため、世界文化遺産登録に向けた取組を進めてきました。その結果、去る1月27日に、推薦書(正式版)が日本政府からユネスコ世界遺産センターへ提出され、登録に向け、大きく前進いたしました。

今後は、ユネスコの諮問機関であるイコモス(国際記念物遺跡会議)の現地調査等の審査を経て、平成25年の夏頃に開催される世界遺産委員会で登録の可否が決定することとなります。

県では、引き続き関係機関等と連携を密にし、イコモスの現地調査等において、富士山の価値や保存管理の取組状況が理解され、平成25年の世界文化遺産登録が確実となるよう万全を期すとともに、登録に向け一層の気運醸成を図ってまいります。

News List

- ◎富士山世界文化遺産登録のこれまでの道のりと今後の予定
- ◎世界文化遺産登録を目指す葎山反射炉
- ◎「富士山世界文化遺産両県民会議」が発足！

県民が揃って富士山について「学び」、「考え」、「想い」を寄せる「富士山の日」運動の推進を図るため、本年度3回目を迎える先月2月23日の「富士山の日」に、グランシップにおいて「富士山の日フェスタ2012」が開催されました。

その中で、静岡・山梨両県知事、両県議長、民間団体の代表者が共同代表となり、静岡県側で約千八百、山梨県側で約八百を

発行 静岡県文化・観光部 文化学術局 世界遺産推進課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 <http://fujisan-3776.jp>
TEL.054-221-3746 FAX.054-221-2827 e-mail sekai@pref.shizuoka.lg.jp



環境配慮した紙・インクを使用しています。